

顧客との対話を重視する 地域密着型石材店を目指す

熊本市孫代町
南石彫田尻



熊本市孫代町に本社を有する南石彫田尻（田尻晋哉社長）は昭和30年4月、初代・田尻健助氏が熊本市並建町で創業、今年で創業57年目に入った。その後、業容の進展に伴い、昭和45年頃、現在地に移転。平成6年1月に法人化している。現在の社長は二代目・晋哉氏。

三つの特徴的な技術
田尻社長の話によると、同社では独自の「三つの特徴的な技術」を最大限に活用、「お客様と



オール赤みかけ製の豪華墓。この地域はこういった大型墓が多い

のコミュニケーションを大切にしながら、一つずつお墓を作り上げてゆく手法（ストーリー・イン・ストーン）で事業展開している」という。



納骨口のそばにスタンドグラスがはめられ、中が明るくなっている

うる安震施工（耐震実験済み）。②の立体彫刻は、標準彫刻では絶対表現することができない立体彫刻技術（フレンチ・彫刻）。③のスタンドグラスは、ご先祖様が眠る神聖な納骨堂の扉に、暖かい日差しが入り込む様に施工、石の重厚さと見事に調和しており、「それぞれお客様に好評」という。

田尻社長の案内で、すぐ近くの墓地を見学させていただいたが、どれも立派なお墓ばかりだった。これも同社の地域密着経営・お施主との信頼関係のなせる業なのであろう。

一級技能士二名
地域密着型で対応！
同社でも、最近では中国産石製品を使用する比率が多くなってきているが、そんな中でも、国家検定一級技能士が二名在籍。工場はいつでも稼働できる状態にしてあり、簡単な手直しは、自社



商工会創立50周年記念 三郷市内2ヶ所に

埼玉県三郷市花和田にある三郷市役所前と、同市谷中にあるつくばエクスプレス三郷中央駅前の2カ所に一昨年末、可愛い2基のモニュメント「かいちゃん&つぶちゃん」石像が設置され、同所を訪れた人たちを楽しませている。

同市には、昔から水鳥・かいつぶりが飛来、市民の間で親しまれている。また、平成21年2月、市の鳥「かいつぶり」をモチーフにデザイン、「かいちゃん&つぶちゃん」が同市のキャラクターに指定されている。

三郷市商工会では、同商工会創立50周年を記念、同市のキャラクターである、かいつぶりの知名度アップを目指し、「かいちゃん&つぶちゃん」石像を寄贈した。この石像の製作・施工は、創業が明治22年10月という、三郷市番匠免・南篠田石材工業（篠田耕司専務）が請け負った。

「かいちゃん&つぶちゃん」像は、三郷市役所前の方が少し大きく、像の高さは約1.5m。台座を入れると、約2.5mある。また、三郷中央駅前には、少しこじんまりした像が設置されている。

◆南篠田石材工業
〒341-0056
埼玉県三郷市番匠免1-74
TEL 048-952-1054
FAX 048-952-9162

◆南石彫田尻
〒861-5254
熊本市孫代町979-3
TEL 096-227-0053
FAX 096-228-1025